

# ウッディチキン／長野例会

## 『例会レポート 136』

日 程	2018年9月19日(水)
会 場	松本理容会館 長野県松本市中央 1-21-3 TEL0263-33-6650
参加者数	約 52 名 (内県外22名)
講演会内容	受付 18 : 30～ 講演時間 19 : 00～21 : 00  テーマ「全国高校サッカー選手権大会 3 位の秘密」 学校法人上田学園 上田西高等学校 副校長 (サッカー一部総監督) 渡辺 善和先生
親睦会	21:30～



ウッディチキン事務局

文章・写真提供／向井 健介

今年の台風の数が多い。しかも9月は毎週のように日本列島を襲う…  
その合間に開催された今年の長野ウッディは、快晴！  
しかもさわやかな気候で、夕方には肌寒い感じで最高でした！  
そんな中、52名の仲間で開催しました。

いつも使っているレコーダーが壊れました…  
帰宅してデータを見てみると、保存されていませんでした。(泣)  
スライドの写真から議事録起こしました。  
よろしくお願いします。

司会 シャンゼリゼ美容室 津端 彩音さん  
オーブヘアー 伊藤 斗志樹さん

ウッディ長野代表 江原様挨拶  
講師の渡辺先生の紹介をしていただきました。



伊藤代表 近況報告

・ 韓国との交流

今年の6月にウッディ北海道で、交流会を開催していい感じだった。  
7年前に韓国に行ったときは、正直レベルが低いと思っていたが…  
今はすごい勢いで伸びている！  
とにかく勉強熱心です。  
2017年5月にBOBクラブ設立(髪書房)して、交流が深まってきました。  
今では、いい交流ができています。学ばせてもらうことが多いです。  
100時間レッスンお話をすると、300時間レッスンする方が出てきたり  
講習会終了後の会場にはごみ一つも落ちていない姿勢がとにかくすごい！

韓国の方が日本に勉強しに来ている目的は、おもてなしだった…  
技術や経営のハウツーではなくて…

2018年5月に韓国に訪問した時におもてなしが伝わったと思った。

何カ月前から、韓国ツアーに来る日本人のためにオリジナルの手作りマグカップを用意してくれていた

その気持ちを知ったとき、確信しました。

顧客満足とおもてなしの違い

顧客満足(CS)・・・顧客が、その会社の製品やサービスにどのくらい満足しているのかの指標

おもてなし・・・①想定外の気遣い ②見返りを求めない ③もてなす人を想う時間を作る

段階が1段階違う。

おもてなしは、「道」の世界

2019年 韓国交流予定

・韓国美容師さんの日本ツアー2回

～ウツディの交流

① 経営者の深い交流

② これまでと同じ全スタッフ層

・韓国でのセミナー

～人が辞めないサロンづくり

① 勤務時間

② 料金アップ

③ 評価システム

・西日本豪雨募金

120万円集まったので被災者にそれぞれ寄付しました。

・アパカバールさんのスタッフの実家

・バイオレットさんのスタッフの実家

・パパスさん顧客10名の方

・呉南高校 畑先生

・炊き出し(若林さん)

講演 学校法人上田学園

上田西高等学校

副校長 渡辺 善和氏

テーマ 「全国高校サッカー選手権大会3位の秘密」

サッカー一部指導に学ぶ36年



プロフィール

2017年度全国高校サッカー選手権大会第三位、長野県高校サッカーチーム初めての快挙。高校サッカーの指導にかかわり、多くの尊敬できる指導者、個性豊かな選手との出会いが、36年間という長きにわたる指導のエネルギーとなり、昨年の上田西高校サッカー部の成果へとつながりました。教師として、指導者としての役割。勝利を目指すとき。皆様方へのメッセージを発信したいと思います。

## 自己紹介

- ・ 1958年8月2日生まれ 60歳
- ・ 千葉県松戸市出身
- ・ 東京正則学園・国士舘大学体育学部卒
- ・ 高校時代 サッカー部公式大会出場無し
- ・ 大学時代 ライン引きと審判はだれにも負けなかった。

## 上田西高等学校の紹介

昭和35年4月 上田城南高校として開校

昭和62年4月 上田市下塩尻に移転し校名を上田西高校都市現在に至る。

全日制普通科 男女共学 生徒数 1013名(男子 587・女子 426)

上田西駅から徒歩5分 広々とした校地に野球場、サッカー場、多目的グラウンド

テニスコート4面、体育館 2 棟、格闘技、レスリング場、トレーニング室

70M アーチェリー射場、室内野球場を有する。

## 教師の仕事

- ・ 教科指導 = 各教科指導(スペシャリスト)
  - ・ クラス担任 = 生徒の学校での保護者役
  - ・ 進路指導 = 進学・就職・卒業後進路決定
  - ・ 生活指導 = 問題行動・保護者対応
  - ・ クラブ顧問 = 円滑なクラブ運営の補助、上位大会への指導
- 一段大切にしている柱は、生徒に誇りを持ってほしい。  
生徒を守ることが役割。

## 私立学校の宿命(教師の宿命)

「ニーズに応える」

入学者(定員)の確保

魅力・特色ある学園づくり

↓↓↓↓↓↓↓

4つのステージを用意する

4つのステージ

- ① 進路実現につながる学力の向上
  - ② やりがいを感じるクラブ活動
  - ③ 魅力ある生徒会活動
  - ④ 語学力を高め異文化理解を深める国際教育
- 上記いずれかで「スペシャリスト」をめざせ

## 挫折からのスタート

- ・ 高校入試失敗  
サッカー強豪高校入学の夢破れる
- ・ サッカー部 1 期生 (サッカー同好会スタート)
- ・ 最高の恩師との出会い

高校三年時に出逢ったサッカー部監督  
恩師のすすめで体育大学部へ ～ 指導者へ

#### 指導者としての苦悩

- ・ 2年間コーチ生活から25歳で監督へ  
チーム作りに迷い選手の掌握できず
- ・ 覚悟を持ってのチーム作り  
選手とのコミュニケーションを大事にする  
恩師からの自立  
「ボス」は誰？  
船頭多くして船、山に登る。  
指図する人が多すぎるとかえって統率が取れず、意に反した方向に物事が進んでいくことの意。  
地区大会 ～ 東京都優勝 ～ 関東大会優勝

#### 高校サッカーに再び携われる喜び

- ・ 正則学園高校を退職 ～ 妻の実家の上田市へ
- ・ 上田西高校でのサッカー指導の始まり
- ・ 実家の金属加工業と非常勤講師(サッカーコーチ)2つをやりきる
- ・ 再び高校サッカーに携われることの喜び、勝敗に一喜一憂できることの嬉しさを感じる。

#### 練習に来ない

- ・ 休日練習参加生徒は1名だったのでマンツーマンで練習をして実力をつけたら仲間から認められ  
少しづつ練習する生徒が増えていった。
- ・ 東信大会1勝するも、2回戦で敗退・・・  
負ける悔しさを実感しチャンス到来と思いきや  
菅平で強豪高校と練習試合。大量失点や思わぬ勝利。少しづつの進歩

#### 相手を知る(認める)

- ・ 年間に100試合を超える練習試合を実施
- ・ 練習試合申し込みの際は事前にそのチームの実績を確認。  
又チームを率いる監督の経歴等について情報収集を行う。
- ・ 相手監督との共通の話題が見つかり、その後のつながりが大きく広がる。
- ・ 出合いを大切にしたい

#### 講演を聞いて①

Jリーグ100年構想 川淵チェアマン

- ・ 12番目の選手を大切にできないチームは強くなれない。  
12番目の選手？私たちにとって12番目の選手とは・・・

#### 「サポーターの存在」

- ・ 私たちが生活するうえでは必ず仲間の支援が必要である。
- ・ どれだけ多くの仲間の支援が得られるのか？そのためには何が必要なのか？  
「誠実な対応」

#### 講演を聞いて②

## 不変と流行 岡野俊一郎氏

Jリーグ開幕においてグラウンドをピッチと紹介

当時日本代表監督にオフト氏(オランダ)を招致

トレーニングの中でウェーブ、アイコンタクト、パス&ムーブなどの

目新しい用語が紹介されるが、以前から日本でも

斜めの動き、目で合図、パス&ゴーなどがある。

## 全国大会出場へ

- ・ 地区大会から県大会へ(目標の明確化)  
強豪高校との練習試合の日々(バスで全国へ)
- ・ 県大会優勝 ~ 全国へ  
02年全国高校総体初出場 0-7 桐光学園  
06年全国高校選手権大会 0-5 鹿児島実業  
12年全国高校総体 0-0 PK負け 羽黒  
17年全国高校選手権大会 第3位



## 最後に「プラス思考チーム」

上田西高校サッカー部で実践しているメンタルトレーニングの一つです。

- ・ 選手同士がお互いのコンディションに気を配る。
- ・ チームを受けた選手は自身の状態を再確認できる。

## 懇親会





ウッディ事務局 向井健介